

砂蘭部岳（道南ミステリーツアー1日目）

実施日

平成24年10月27日（土）

メンバー

CL: 藤木(た)、SL: 藤木(晴)、東海林、津川、渡邊、長沼

コース

砂蘭部岳往復(紅葉堪能コース)

記 録

8時45分 登山口

- ・ 登山口に到着。
- ・ 車両1台駐車(500m地点で遭遇した迷登山者車両)
- ・ 作業小屋(?)の階段が3段程度無い。使用できる小屋なのか?中は、ストーブ、テーブル等の設備あり、整理整頓されていた。
- ・ 出発に向け、バナナ等で腹ごしらえ、食後の運動は厳禁ということで、準備体操無

8時45分 出発

- ・ 樹林の中を快適に
- ・ 登りにも関わらず、夜のおかず(キノコ)を探す、熟女。
- ・ 熟女の強引行動に引っ張られ、再三のキノコ漫談(右写真)



9時35分 標高500m到着

- ・ 右に行くべきところ、左側の道から、迷登山者と犬現れる。その犬、吠える吠える、結局、先に行ってもらうことにした。

10時25分 分岐到着

- ・ やっぱり道南、登山道に、熊の大糞(3箇所)あり、やっぱり親爺の縄張りだ。熊に負けじと、早打ちハンター、印を残す。

11時50分 ニセピーク到着

- ・ 本峰が見える。後20分ぐらいかなという甘い見込みをたてたが……悔れない。

12時30分 山頂到着

- ・ 風弱く、晴天。よって絶景(日本海～噴火湾を一望)。リーダーのおかげです(?)

12時55分 山頂出発

- ・ ストックのゴム見つからず。色が異なれば見つかるのに、なぜ黒色なのか?製造元に進言しよう
- ・ 探して⇒…⇒私の高価なサングラス(本人が言うには「サンローラン」とか)このあたりに有るはず⇒…⇒早打ちハンターが見つけたよ
- ・ 紅葉満喫 リーダーのおかげです(?)

14時15分 分岐到着

- ・ この山、春になったらさぞ楽しかろうて。《会長には内緒にしよう》
- ・ 太い活幹の中間に、風が通る穴。組織もあやかりたい。

14時50分 標高500m到着

- ・ 珍木 コブラ

15時20分 登山口到着

いい山でした。

